

100年に一度の変革期に挑む、現場発の組織横断DX推進

組織名：株式会社アイシン

業種： 輸送用機器

売上収益：48,961億円(2025年3月期実績)

従業員数：114,449名

(連結：2025年3月31日現在)



重要なビジネス課題

自動車業界の大変革期において、全社的なDX推進とシステム統合を迅速に進める必要がありました。ものづくり中心の企業文化の中、第三者視点や他社比較の情報収集が難しく、部門横断での変革と意思決定の質向上が課題となっていました。



Gartnerによるサポート

以下のような領域において、Gartnerのサービスを活用いただいています。

- 業界動向や先進事例、第三者視点による客観的な情報提供を通じ、経営戦略やIT投資判断を支援
- Gartner IT Symposium/Xpo™ ネットワーキングイベントを通じた他社リーダーとの知見共有や実践的な意見交換を促進
- エグゼクティブ パートナーやインクワイアリを活用し、具体的な課題解決や戦略立案・意思決定をサポート



ビジネス・インパクト

アイシンでは以下の取り組みで成果を挙げられています。

- セキュリティツール導入などの意思決定が迅速化し、導入プロセスの効率化を実現
- 社内各部門が自発的に調査・戦略策定を行い、組織全体の自律性と判断力が向上
- 客観的な判断材料の活用により、経営層・現場双方の納得感を高め、社内合意形成や予算決裁が円滑化

100年に一度の変革期に挑む、現場発の組織横断DX推進

組織名: 株式会社アイシン

業種: 輸送用機器

売上収益: 48,961億円(2025年3月期実績)

従業員数: 114,449名

(連結: 2025年3月31日現在)

株式会社アイシンは、「“移動”に感動を、未来に笑顔を。」を経営理念に、ものづくりの会社から「“移動の価値”を提供する会社」への変革を目指しています。

電動化・知能化・新価値創造を推進するなか、自動車業界の大変革期を乗り越えるべく、「全員参加のDX」による業務プロセスの革新と迅速な経営判断を支える仕組みづくりに注力しています。

*2026年1月現在



「第三者目線や他社との比較は、我々ではなかなか難しいところがあるので、そういったところはかなり助かっています。

私だけではなく、メンバーが自主的にやりたいことに対しての調査をし、意思を込めて戦略を決める。そういうときの一つの判断材料、後ろ盾というか、裏付けがある判断ができる一要素になっているかと思います」

株式会社アイシン DX戦略センター長 牛田 孝一 氏